



2017年  
新年号

九州旅客鉄道労働組合  
福岡市博多区博多駅前2丁目3-23  
TEL 092-472-7950(代)  
URL <http://www.jr-krwu.org>  
発行人/許斐元文 編集人/大久保浩

# 上場会社にふさわしい 労働条件の確立をめざして

「湯けむり展望台からのご来光(別府市)」  
撮影/大分地方本部  
大分運輸センター分会 柴田 恭兵氏

## JR九州労組 中央本部役職員紹介

本年もよろしくお願ひ致します

中央執行委員長(専従)  
許斐元文



中央執行副委員長(専従)  
延時勝敏



中央執行副委員長(専従)  
芦原秀己



書記長(専従)  
中原博徳



中央執行委員(専従)  
久保田耕二



中央執行委員(専従)  
田頭正憲



中央執行委員(専従)  
北村公次



中央執行委員(専従)  
大久保浩



中央執行委員(専従)  
原川朋大



中央執行委員  
宮路享



中央執行委員  
小山麻希



中央執行委員  
住吉一家



中央執行委員  
本多洋一



中央執行委員  
森永克章



中央執行委員  
鎗光俊勝



中央執行委員  
吉田春菜



中央執行委員  
井口祥一



特別執行委員  
吉田祥司



特別執行委員  
松下雄太



会計監査

白石勝之

高木宏

笠井誠

職員

古賀佳奈江

山内美保

# 上場企業に相応しい労働条件の確立を促す

中央執行委員長

許斐 元文



皆さま、あけましておめでとございます。皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、2014年は「お正月のいわれ」、2015

年は「お節料理」、2016年は「しめ縄・しめ飾り」、今年はお正月「お年玉」についてお話しします。昔から日本には、すべてのものには神が宿るといわれているように、神という存在を信じていました。お正月といえは年の初め。この時期には神様が家に来るというところで、お正月の様々な飾り付けを行います。宿る場所を与えてくれたお礼として神様は人々に「新しい魂」を渡します。この「新しい魂」のおかげ

様で、また人々は一年を無事に過ごすことができるといわれてきました。この「新しい魂」こそが「お年玉」だったのです。お年玉は本来形あるものではなくったのです。そして、神様が宿ると言われているのが「鏡餅」。神様が宿った鏡餅には特別な力があると信じられています。その鏡餅が「魂」を象徴するものであるとして、目に見えない「お年玉」は目に見える「お年玉」に変わったのです。

毎年お正月を迎える神様のことを「年神様」といいます。年神様が宿るのが「鏡餅」ですから、その鏡餅は「年魂」といいます。鏡餅を開き、餅を家族に分け与えることで「お年魂(玉)」と呼ばれるようになりまし

た。それが今は、お年玉は餅からお金にかわりました。なんでお金にかわったのか？それは、年神様から頂いた「魂」を、お父さんが家族にお餅を「お年魂(玉)」として分配します。目上から目下への贈り物という流れ。この流れで、お餅と

ものに品物も贈られるようになり、だんだんとお金に代わっていったのです。目上から目下への贈り物なら大人も「お年玉」をもらえるわけですが、今は「お年玉」は、子供しかもらえないものになっていますよね。それにも理由があります。

目上から目下に贈られるのが「お年玉」、当然大人も含まれます。師匠から弟子、主人から使用人、しかし、現代ではそんな関係はとも稀です。ですから、お父さんから子供たちという形が残り、次第に「お年玉」は子供にあげる

ものとして定着してきたのです。お年玉って、単なるお小遣いではなかったんです。その年を無事に過ごせるよう「新しい魂」を皆に配るという意味があったのです。ですから、今年の「お年玉」は、子供たちに「今年も元気にいられるように」と気持ちよく渡すことができるのではないのでしょうか。

結びに、昨年10月25日に株式市場を果たしました。しかし、JR九州の株式市場は、グループ全体で働く組合員とその家族の努力により成し遂げたものです。したがって、今年も私たちが目指す上場会社に相応しい労働条件の確立に向け、中央執行委員長として皆さまの先頭に立ち、様々な課題の解決に向けて邁進することを誓います。皆さまとご家族にとりまして、この新しい年がより良い年でありませう心からご祈念申し上げ、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いたします。

## JR九州労組中央執行委員長・JR連合会長 2017年頭あけまして

### 一致団結し、諸課題の解決に取り組もう

JR連合会長

松岡 裕次



明けましておめでとございます。2017年の新春を組合員・ご家族とともに健やかに迎えることとお喜び申し上げます。また、JR連合運動へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。

はじめに、本年はJR発足30年とともに、JR連合を結成し、JR労働運動の新たな創造と輝ける確かな

時代に向かって第一歩を踏み出してから25年を迎える年です。私たちは、この間、自由にして民主的な労働運動を基調として、経済的・社会的地位の向上を図る運動を展開してきました。この節目の年頭にあたり所感の一端を述べ、決意とさせていただきます。

第一に安全の取り組みです。JR連合は今日まで「安全指針」や「重大防災防止の行動指針」を柱に「ヒューマンエラー」は結果であり、原因ではないとの姿勢で安全向上にむけた取り組みを愚直に進めてきました。しかしながら、大事故に繋がりがかねない重

大インシデントの撲滅には至っておらず、労災事故も増加傾向にあるのが現状です。本年もエリア連合における安全デイスカッションの強化をはかりつつ、JR各社・グループ会社とともに協力会社にアプローチを図りながら、職場からの安全確立に取り組むこととします。また、10月開催予定の「第10回安全シンポジウム」の充実に取り組むとともに、引き続き「すべてのJR関係労働者の死」事故・重大防災ゼロを目標とする安全最優先の取り組みを進めて参る所存です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

また、JRグループには多くの労働組合未結成のグループ会社があり、その組織化やエリア連合への結果は重要な取り組みとなっています。この課題を克服することに、当面の目標であるJR連合「10万人組織」達成、延いては「100万人連合」への道筋に繋がるものと確信しています。各級機関の奮闘を要請する次第です。

新年おめでとうございます  
本年もどうぞよろしく  
お願いいたします



交済共済生協九州事業本部  
明治安田生命相互保険会社  
トータル保険サービス

# 各地方本部・支部 若手組合役員の想い

北九州支部執行委員

森岡 孝太



新年おめでとうございます。2017年の新春を組合員・ご家族とともに健やかに迎えられることを心よりお慶び申し上げます。

北九州支部は西執行委員長以下10名の執行体制及び職員2名で構成されており日々全力で組合活動を行っております。

今年からレク担当になりましたが私自身、組合経験が少なく分らないことばかりです。これからも積極的に組合活動に参加し、少しでも北九州支部の力になれるよう精進していきたいと思っています。

今年も支部役員全員で、一致団結し活動を展開していきたいと思っております。何卒よろしくお祈りいたします。

小倉工場支部執行委員

江原 敬史

組合員の皆様、新年おめでとうございます。

昨年を振り返ると、北部九州の大雪や熊本・大分地区の地震、阿蘇山の噴火など多くの自然災害に見舞われた年でした。小倉工場支

部からも、多くの組合員が新幹線の脱線復旧作業や復興ボランティアに出席し、組合を超えJR九州が一致団結できたのではないのでしょうか。

私は、小倉工場支部で広報、宣伝、新聞発行、組織を担当して2年目になります。

私が、まだまだ未熟で活動が出来ていないのが現状です。これからは、私だけでなく多く組合員が活動に参加出来るように情報発信に努めていきたいと思っております。まずは、2017春闘を盛り上げるためレクレーションを開催出来るように頑張ります。



筑豊支部執行委員

大五 章佳



組合員の皆様、新年おめでとうございます。

昨年を振り返りますと、記録的な大雪や激しい雨の影響で発生した土砂崩れ、熊本・大分地震と自然災害

を目的の当たりし、大変考えさせられる一年となりました。再び九州が元氣な姿を取り戻す為にも組合員が今一度一致団結し、リーダーシップを発揮していただきたいと感じています。

また、JR九州においては悲願の株式上場を果たし、若い世代の組合員が組織を牽引していけるような活動を展開していければと思います。

私は、筑豊支部執行委員2年目になりましたが、まだまだ分からないことも多く、諸先輩方の背中を見ながら、どうすれば風通しの良い職場になるのか、組合員のお役に立てて出来るよう活動して参ります。

至らないことも多々ありますが、今年一年よろしくお祈り致します。

博多支部執行委員

菊池 修平



組合員並びにご家族の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年度は北部九州の大雪を皮切りに、熊本・大分地区地震に豪雨と自然災害の恐ろしさあらためて痛感した一年となりました。今年の干支である酉には商売繁盛に繋がるとい意味もありません。災害で失われた

活気が少しでも戻るような一年になればと思います。

さて、中央本部6支部体制となり、支部運営の中で多くの課題がありました。2度目の支部大会も無事に終えることができました。博多支部組合員のご協力に感謝申し上げます。

博多支部は、体制や運営を昨年より一層強固なものとするともに、組合員一人ひとりの成長を促していく、そして特に若い組合員に魅力的な組織作りは何かということに常に考えながら活動していきます。

今年も中央本部・支部・分会が互いに手を取り合い、情報を共有し、組合員と積極的に意見を交換しながら活動を展開していきます。

本社支部執行委員

富永 亨



昨年8月の大会にて本社支部執行委員に就任し、ボランティア及び教育を担当してまいります。開発部開発工事課の富永亨と申します。

普段の業務では、開発用地における建築分野を担当しております。入社4年目となる私ですが、業務上では未だ分からないことだらけです。組合の活動についても同様に右も左も分からず不安な気持ちを抱えておりますが、それでも精一杯取り組みさせていただきます。

合活動でも業務でも貢献できる様に精進してまいりますので、何卒よろしくお祈り致します。

佐賀支部書記次長

春野 裕也



新年おめでとうございます。2017年の新春を組合員・ご家族とともに健やかに迎えられることを心よりお慶び申し上げます。

佐賀支部が誕生して早くも2年目に入りました。当初は誰もが右も左も分からず、苦労しましたが、様々な組合活動を行っていくにつれて、組織体系や活動内容が少しずつ分かってくるようになりました。今年も教育・宣伝部長およびレク・サークル部長として、佐賀支部機関紙「つづら通う」の発行や夏に開催される第6回サマーフェスティバルに向けた活動を頑張っていきます。

これからは佐賀連合会・鳥栖連合会・唐津連合会と一致団結して精一杯頑張りますので皆さまの温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

長崎地方本部執行委員

橋本 浩太郎

明けましておめでとうございます。

昨年8月に開催された地本定期大会で、長崎地本役員として2年目となりました。担当は1年目に引き続きレク・サークルで、今年度も自分の役割をしっかり果たしていきたいと考えています。

昨年は、組合員並びに役員の方々のご協力や指導を頂き大変充実した一年となりました。今年もどうぞよろしくお祈り致します。今年も、昨年に引き続き教官担当として、最新の情報を即座に発信し、組合活動に興味、関心を持って頂けるような新聞発行を目指していきます。

また、男女平等参画推進委員として女性が働きやすい職場環境を提供出来るよう、各分会の女性組合員との意見交換会を年に2回開催し、少しでも環境や福利厚生等を改善できるように貢献していきます。

今年も組合員・ご家族のみなさまにとって素敵な一年となりますよう心からご祈念を申し上げます。

最後に地本役員としても、一組合員としてもまだまだ知識不足・経験不足であるため、現在は先輩方に助けをもらってばかりなので、これからは少しでも多くの活動に参加して勉強し、早く先輩方と肩を並べて前線で活動して行けるよう励んでいきます。

大分地方本部執行委員

岩本 宙子



明けましておめでとうございます。

大分地本教官部長・男女平等参画推進委員を担当しております岩本宙子と申します。

昨年は、組合員並びに役員の方々のご協力や指導を頂き大変充実した一年となりました。今年もどうぞよろしくお祈り致します。今年も、昨年に引き続き教官担当として、最新の情報を即座に発信し、組合活動に興味、関心を持って頂けるような新聞発行を目指していきます。

また、男女平等参画推進委員として女性が働きやすい職場環境を提供出来るよう、各分会の女性組合員との意見交換会を年に2回開催し、少しでも環境や福利厚生等を改善できるように貢献していきます。

今年も組合員・ご家族のみなさまにとって素敵な一年となりますよう心からご祈念を申し上げます。

熊本地方本部執行委員

飯屋 諒



熊本地方本部で教官部長をさせていただいております熊本乗務センターの飯屋諒です。

平成28年熊本地震が発生し、経験したことのない不安な日々が続いたなかで、被災地の支援ボランティア

活動など復興に携わって頂いた組合員の皆様に感謝致します。

教官担当になり3年目になります。毎回のごとくパソコンと闘いながら機関紙を発行しています。組合活動に関してもまだまだ勉強不足ではございますが、これからも見やすく分かりやすい機関紙を毎月1号発行することを目標として頑張っていきたいと思っております。宜しくお祈り致します。

鹿児島地方本部執行委員

武内 大樹



あけましておめでとうございます。執行委員の武内大樹です。ボランティアを担当しています。

昨年は、始良市にある福祉施設「セルフあいら」の方と協力し、その施設で作られた品物を定期大会等で販売してきました。皆さまにご協力を頂き、感謝申し上げます。

今年も物品販売とプラスで様々なアイデアを考え、積極的にボランティア活動に挑戦していきます。また、ボランティア活動以外の組合活動にも自ら参加し、学び成長する年にしていきます。

# 年男&年女 2017年 私の抱負

【筑豊支部】  
直方運輸分会

和田 敏一



自身、五度目の酉年を迎え、月日の経つ早さを痛切に実感しています。  
今年はいよいよ退職と還暦という人生にとって、大きなイベントも控え、改めて自分の人生を振り返ってみたいと考えています。

直方にて勤務をしてきて20年以上、今まで多くの先輩方を退職という形で、第二の人生へと見送ってきた。私もその仲間入りをする事となりますが、なんの変化も実感ありません。60歳という年齢は、20代・30代の頃から見たときには、かなりの年齢だと思いましたが、自分がその年齢に到達しても何ら変わることも無く、かつて想像をし

ていたものとはまったく違ったものでした。  
時代の移り変わりはあったとしても、実際に今の50代、60代はまだまだ若いと自負しております。  
この間、分会の役員などを長く歴任してきましたが、次の若い人々への引継ぎ作業もスムーズには行っていないのが実態ですが、しかしながら、次を担っていく人々も、いろいろと頑張ってくれている事が本当に嬉しく心強く感じています。

【小倉工場支部】  
KSK小倉分会

中東 哲



入社6年目で小倉総合車両センターに勤務していますが、少しも役に立てるならと日々努力をしています。  
年頭にあたり、60歳を迎える10月までは酉年ではあります。猪突猛進していきたいと思っております。

入社6年目で小倉総合車両センターに勤務している中東と申します。  
私は、昨年5月に自分のブヨブヨなお腹を見るのが嫌になりダイエットをはじめました。日々のランニングと食事管理とで、現在の6kgの減量に成功しております。しかし、目標にしていた13kg減量まではまだ半分程度です。今年中には必ず残り7kg減量することを目標とします。  
また、最近ではカメラをはじめ、さまざまな人と関わることが出来るボランティア活動に目覚め、プライベートの時間を謳歌しております。今年もこの多趣味を

【博多支部】  
博多駅連合分会

原 佑太郎



明けましておめでとうございます。  
昨年は熊本・大分地区地震や株式市場など自分にとって非常に考えさせられる1年になりました。  
私は今年入社して6年目をむかえます。職場では後輩も増えました。仕事のことでだけでなくプライベートのことなど色々な相談相手になってあげられるような先輩になりたいと思います。自分のことだけでなく周りのことも考え目配り、気配り、心配りをモットーに、日々の業務に取り組んでいきます。

【鹿児島支部】  
鹿児島支社分会

大坪 千春



新年おめでとうございます。私は入社3年目客室乗務員の大坪千春と申します。鹿児島市出身で、最近カメラを購入した為、休日はリフレッシュも兼ねて景色の良い場所へ行き、カメラ女子を目指しています！  
客室乗務員の主な業務内容は新幹線やD&S列車の乗務で、車内販売やアナウンス、ご案内や改札等を行っています。  
最近ではD&S列車の乗務も始まり、日々様々なお客さまとのふれあいの中で一期一会の素晴らしさを感じています。

## 政策課題実現にむけ、中間地方選挙に勝ち抜こう!

J R九州労組では、政治的政策課題実現のため、当面する中間地方選挙において、組織内公認及び推薦候補者を擁立し、関係地本並びに中央本部各支部と連携をはかり取り組みを強化しています。以下の候補予定者の必勝にむけ、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

山部 良二



あけましておめでとうございます

熊本県大津町議会議員選挙  
立候補予定候補者

## 北九州市議選&那珂川町議選立候補予定者

住宅の被害復旧をはじめ、豊肥本線や国道57号線の早期復旧に取り組むとともに、地震や台風など相次ぐ自然

災害で被害を受けた鉄道施設復旧に対する鉄道事業者への支援の拡充・拡大に取り組みます。

最後に、皆さまの温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。決意と致します。



門司区 (民進党) 奥村 直樹氏



小倉北区 (民進党) 世良 敏明氏



小倉南区 (社民党) 森本 由美氏



小倉南区 (民進党) 松井 克演氏



八幡東区 (民進党) 白石 一裕氏



八幡西区 (民進党) 浜口 恒博氏



戸畑区 (民進党) 河田圭一郎氏



若松区 (民進党) 三宅まゆみ氏



那珂川町 (社民党) 羽良 和弘氏

生かし、楽しく過ごしていたらと考えており、今年の抱負とします。

長崎地本青年・女性委員会の役員として、少しでも、組合員の力になれるように頑張りたいと思います。

【長崎地本】  
佐世保運輸センター分会  
上村 謙 太



来年度で入社してから7年目に突入しますが、まだまだわからないことが沢山あります。車両職として技術、技能を高めるとともに、

今年、九州の魅力を含め、知識習得に努め、私にしかできないサービスを行って参ります。



2017年新春  
書初め  
小倉運輸区 川畑 香菜さん

飛躍  
小倉運輸区 川畑 香菜さん

賀正  
鳥栖駅 春野 裕也さんの叔母 川下 紀子さん

致春和風  
運輸部企画課 三嶋 和也さんの次女 三嶋 彩夏さん

迎春  
大分支社総務企画課 片上宗一郎さん

絆  
熊本駅 橋田 和也さん